

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

嘉手納町立嘉手納中学校（沖縄県）【指定校】

## <校務利用> ③「生成AI利活用同意書の作成・添削」

校種	小・中・高	校務 授業	ChatGPT, Bing, Bard テキスト生成, 画像生成, 動画生成	実践タイトル: 生成AI利活用同意書の作成・添削
----	-------	-------	---	--------------------------

ChatGPT  
ご提供いただいた同意書の構成と内容は、非常に適切で明確に記載されています。以下にいくつかの添削と改善の提案をさせていただきます。

- 季節の挨拶:** 「中冬の候」は時期によって変更する必要があるかもしれませんが、例えば、「初夏の候」や「秋深まる候」など、配布時の季節に合わせると良いでしょう。
- 文体の統一:** 文書全体を通して、敬語の一貫性を保つことが重要です。例えば、「子どもたち」は「生徒たち」に統一すると、よりフォーマルな印象になります。
- 内容の精密化:** 「生成AIは、人工知能が自動的に文章や画像などのコンテンツを作成する技術です。」という文は非常に良い説明ですが、「子どもたちの安全と教育の質を保证するために、特定のガイドラインに従って使用します。」と加えると、保護者に対する安全への配慮を強調できます。
- ルールの明確化:** 「生成AIは、教育目的のみ使用します。」という部分に、具体的な教育

令和6年1月16日  
保護者各位  
生成AI利活用の保護者同意書について（依頼）

嘉手納町立嘉手納中学校  
校長 奥志平 洋子  
(公印省略)

中冬の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、私たちが生活しているこの社会は「激動の時代」に入っています。何が起きるか予測が困難な時代です。その激動の時代を乗り越える資質・能力を備えるために、学校教育は大きな転換期を迎えています。現在、文部科学省が大きく掲げている教育改革のひとつとして、1人1台のGIGA端末が整備されました。この度、本校は文部科学省より、先進的な教育技術を導入する生成AIパイロット校に指定されました。この機会を通じて、生徒たちにも生成AIの理解を促してもらいながら、教育活動にも段階的に使用を図っていきたくと考えています。この技術は、生徒たちの創造性や思考力を刺激し、教育プロセスの質を大いに高めることが期待されます。さらに、生徒一人ひとりに合わせた学習体験を提供することも可能になります。しかしながら、このような新しい技術を学校教育に導入するには、保護者の皆様のご理解とご協力が必要不可欠です。そのため、生成AIの使用に関する同意をお願いする次第です。

生成AIは、人工知能が自動的に文章や画像などのコンテンツを作成する技術です。生成AIは、教育や創造性の向上に役立つ可能性がありますが、同時に不適切な内容や誤った情報を生成するリスクもあります。そのため、教師は生成AIを通じて提供される情報の検証と指導を行い、生徒の理解を深める役割を担います。そのため、生成AIの使用に関する以下のルールを設けます。

- 生成AIは、教師の指示や監督のもとでのみ使用します。教師は、生成AIが作成したコンテンツの内容や品質を確認し、必要に応じて修正や削除を行います。
- 生成AIは、言語学習のサポート、創造的な作文活動、科学的な探求などの教育目的でのみ使用します。個人的な用途や不適切な内容での使用はしません。
- 生成AIは、自動生成されたコンテンツを提供するものであり、必ずしも正確性や信頼性が保証されるものではありません。生成AIから得た情報は、自分で確認や検証を行います。
- 生成AIは、安全に気を付けて使用します。不快な内容や危険な行為を促すようなコンテンツは避けられます。また、個人情報や連絡先などを教えたり、他人に教えられたりしないように注意します。学校としても、生成AIを用いるにあたり、生徒の個人情報の安全とプライバシーの保護に最大限の配慮を行います。

つきましては、学校でお子様が生産AIを使うことに同意される保護者の皆様は、下記の署名欄にご署名の上、学校までご提出ください。  
1月22日(月) 〇〇

生成AI利活用の保護者同意書

生成AIの利活用を (  同意する  同意しない )。 \*該当する項目を○で囲ってください。  
令和6年 1月 日

生徒氏名: \_\_\_\_\_  
保護者氏名: \_\_\_\_\_

この同意書は、文部科学省の指定するAIパイロット校としての新しい試みに対する保護者の理解と協力を求めるための重要な文書です。提案した修正を加えることで、より明確で理解しやすい内容となると考えられます。

**生成AIの添削や提案を受けて完成した同意書**

### 【パイロット的な取組の段階】 ② 使い方を学ぶ段階

### 【実践概要】

生成AIを授業等で使用するために「保護者同意書」を作成した。数回のやり取りを通して20分程度で同意書を完成させることができた。

### 【入力したプロンプト】

- 生成AI使用についての保護者の同意書を作成したい。同意書のはじめには、季節の挨拶をそえながら、「日頃の学校教育への理解と協力に対してありがとうございます」という気持ちを付け加えてほしい。
- 今回、文科省からパイロット校に指定されていることもふれ、そのための生成AIの使用を図っていることを付け足してほしいです。
- 提案をもとに同意書を作成しました。添削をお願いします。

### 実践のふり返し

**【成果】**数回のやり取りを通して同意書を作成することができた。生成AIを使わなかった場合はかなり時間をかけて作成することになったはずだが、文書を整える時間も含めて20分程度で完成できた。

**【課題】**まだ会話的なやり取りを通してしか生成AIを扱えていない。プロンプト入力の内容をさらに工夫する必要がある。